

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper

きょううさいだより

理 念

博愛の精神・人の和・自己研鑽

目 標

- 1.私達は、地域のみなさんのニーズに応え、信頼してもらえる医療を目指します。
- 2.私達は、他の医療機関と共に、地域のみなさんの診療と健康増進に努めます。
- 3.私達は、新しい医学、医療の知識と情報を取り入れ、常に自己啓発に努めます。
- 4.私達は、それぞれが自己の責任を自覚し、安全な診療を目指します。
- 5.私達は、病める人の苦しみや喜びを分かち合える心をもって診療に努めます。

I N D E X

- 佐世保市は本年4月から日本本土最西端の地／診療部長就任のご挨拶 P.1
- 外科部長就任のご挨拶／脳神経外科部長就任のご挨拶 P.2
- 診療活動の現況～肝臓内科～ P.3
- 新採用医師の紹介 P.5
- 医療を支える人々～中央臨床検査科病理検査室～／TOPICS／編集後記 P.6
- 外来診療担当表 P.7

佐世保共済病院写真コンテスト 入選 片山 豊氏 【風と花火】

SASEBO KYOSAI HOSPITAL 〒857-8575 長崎県佐世保市島地町10番17号

(代表) TEL 0956-22-5136 (代表) FAX 0956-25-0662

患者紹介受付専用FAX 0120-12-2067

急患室直通FAX電話(土日祝日・夜間のみ) 0956-22-6052

ホームページ <http://www.kkr.sasebo.nagasaki.jp>



佐世保市は本年4月から日本本土最西端の地

本年4月から佐世保市に新しく北松浦郡小佐々町が加わりました。日本本土最西端の碑(写真)がある小佐々町が佐世保市に加わったことにより、佐世保市は日本最西端の地となりました。

この碑は、神崎鼻(コウザキバナ)という海岸にあり、海を挟んで平戸島南部の津吉あたりが目の前にあります。平戸島のほうがもっと西に位置していますが、平戸島は島であり本土ではありません。

神崎を小佐々町の海岸線を走る道路が通っており、佐世保駅前から出る江迎行きのバスが通ります。小佐々町の楠泊を過ぎるとすぐに神崎に着きます。また、江迎からくると鹿町を過ぎて神崎に着きます。神崎は小さな漁村で、神崎鼻はこの道路から少し入り込むためか、ここを訪問する人は少ないようです。神崎鼻からあまり遠くない場所にカトリックの教会があります。小さなきれいな教会です。

訪問したことのない人は、佐世保市となったこの地を訪れて、日本本土の西の果ての実感を味わってみてください。



神崎鼻の日本本土最西端の地の碑、
対岸に見えるのは、平戸島の南部。

診療部長就任のご挨拶

萩原 博嗣 はぎはら ひろし



当院に勤務して今年で20年目を迎えたが、この4月から整形外科部長兼任の診療部長を命じられることとなりました。何卒よろしくお願ひいたします。

振り返ってみると、これまでにも新病棟の建設、オーダリングシステムの稼動開始、一部ベットの療養型病床への移行など色々の課題がありそれぞれに対応してきましたが、近年の医療状況

の変化が急激で厳しいことには驚くばかりです。当面の課題である病院機能評価の認定獲得などもさることながら、卒後研修制度の変更(スーパーローテート方式の開始)に伴なう医師確保の困難化は実に大きな問題であり、特に小児科では全国の他の地域と同様、当院でも深刻な影響が憂慮される現状です。ここは何とか、今までに培ってきた病診連携関係によるご協力と市民のご支持を頼りとしながら乗り切っていくべき剣が峰かと認識しているところです。

佐世保共済病院は5年後には創設100周年を迎えることとなります。佐世保市民と共に歩んできた明治以来の歴史と、共済家族などと言われるようなチームワークの良さが当院の身上かと思いますので、今後もこれを生かして発展できますよう微力を尽くしたいと思っております。

プロフィール

■出身地

佐世保市
【昭和51年】
九州大学卒業

■主な歴歴

【昭和51年】
九大整形外科入局
【昭和54年】
北九州市立小倉病院
【昭和60年】
佐世保共済病院

■専門領域

下肢関節外科、骨折治療学

■所属学会

日本膝関節学会
日本人工関節学会
日本股関節学会
日本骨折治療学会など

外科部長就任のご挨拶

松本 敦 まつもと あつし



本年4月より佐世保共済病院に赴任し、江里口直文前部長の退職に伴い6月より外科部長に就任いたしました。当院には平成4年から平成6年まで勤めていたこともあり、再び佐世保の地で働くことをうれしく思っております。

専門は消化器疾患で、主に肝胆脾疾患、内視鏡外科関連を中心に診療、研鑽しております。現在は病院のシステムに慣れ、状況をできるだけ把握するように勤めております。診療状況、管理体制など色々な面で不慣れな部分で皆様にご迷惑をかけており、早く独り立ちをして、逆に今までの経験をもとに改善していくべき点や、より一層の進歩につながる点を見いだし、その一端を担えるよう精進するつもりでおります。佐世保共済病院は各科の連携もよく、コメディカルの方々とも身近な話し合いができるところですので、みんなで協力しあい、より良い病院になるよう、また、より良い外科診療ができるように努力をしていくつもりですので、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

プロフィール

■出身地 山口県

【昭和61年】

久留米大学卒業

■主な職歴

【昭和61年】

久留米大学第二外科入局

【平成4年】

佐世保共済病院

【平成6年】

久留米大学医療センター(講師)

【平成18年】

佐世保共済病院

■専門領域

消化器外科(主に肝胆脾疾患、内視鏡手術)、超音波診断

■所属学会

日本外科学会

日本消化器外科

日本臨床外科学会

日本超音波学会

日本内視鏡外科学会

日本乳癌学会

脳神経外科部長就任のご挨拶

金子 陽一 かねこ よういち



4月から脳神経外科部長として勤務しています。

昭和59年に熊本大学を卒業後、九大病院で研修を行い、大学院は九大の神経病理学教室で主として脳腫瘍の研究を行いました。その後2年間のアメリカ留学を経て、堺市の馬場記念病院や北九州の九州厚生年金病院などで脳血管障害、外傷、脳腫瘍などの治療に携わってきました。

皆さんもご存知のように医療は近年急速に変化してきました。脳神経外科領域においても私が入局した当時に比べ、診断機器の性能は劇的に改善し、血管内手術・ガンマナイフ・無剃毛手術…など治療の選択肢は増えました。基本的には治療や検査は体により優しく、美容的にもより美しく、ということだと思います。もっとも脳腫瘍や動脈瘤手術などの基本手技はあまり変わりなく、他の外科系の科に比べ、緊急手術の比率が高いという脳神経外科の特質に変化があるわけでもありません。地道に診療を続けていけば、自ずと結果がついてくるものと信じてやっていきたいと思います。

プロフィール

■出身地 福岡県

【昭和59年】

熊本大学卒業

■主な職歴

【昭和8年】

山口赤十字病院

【平成10年】

馬場記念病院

【平成12年】

九州厚生年金病院

■専門領域

脳神経外科一般

(脳腫瘍、脳血管障害、脊椎脊髄疾患)

■所属学会

日本脳神経外科学会



はじめに

肝臓は沈黙の臓器と言われ症状が余りないことから、長年気づかぬうちに病気が進行していることがあります。適切な治療がなかった時代は、安静、栄養が強調されましたが、最近では正確な診断の元に適切な治療を行うことが可能になりました。以下に主な疾患と診療活動を紹介致します。

<肝炎> 肝炎ウイルスの発見で急性肝炎は最近では稀な病気になりました。慢性肝炎の原因として主にB型肝炎、C型肝炎があります。慢性肝炎は進行して肝硬変や肝癌を発症します。その一連の流れを抗ウイルス薬の適切な使用で食い止めることができるようになりました。B型肝炎は血中ウイルス量をモニターしながら、殆ど副作用の無い経口剤でウイルスの増殖を抑制して肝炎を沈静化させることができました。C型肝炎に関しては副作用の軽いペグ・インターフェロンの導入により外来通院で半分以上の患者さんが治癒することができました。当院では2004年の使用開始から現在まで49人の患者さんに使用しています。

<脂肪肝> 飽食の時代の反映として脂肪肝は増え続けています。検診で認められる肝障害の大半を占めています。最近では脂肪肝から肝硬変になるNASH(非アルコール性脂肪性肝炎)が存在することがわかり、脂肪肝でも放置はできず定期的な観察は必要です。薬物療法もありますが、一番確実な治療は体重減少です。たいていは高脂血症、糖尿病、高血圧等の生活習慣病と一緒に治療を行っています。

<アルコール性肝障害> 良く治療薬を求められます

がアルコール性肝障害の特効薬は禁酒しかありません。内服薬や注射だけで良くなることは決してありません。肝硬変まで進行すると元にはもどりませんので、早い時期に生活を改善する必要があります。むしろアルコール依存症の対応が問題になる人が多く、断酒専門の施設に紹介する人が多くあります。

<肝臓癌> 肝臓癌は肝疾患で入院する患者さんで一番多い疾患です。全国的にはC型肝炎によるものが80%を占めますが、当院ではアルコール性肝硬変や原因不明の肝硬変からの発症例も多いようです。

肝臓癌・胆道系の癌は本来、薬物を解毒し排泄する細胞由来のため、抗癌剤の効果が得られにくい癌です。従って腫瘍を物理的に排除する方法が確実な治療法になります。手術、局所療法、血管塞栓術(兵糧攻め)が肝臓の予備能力や癌再発の頻度等を考慮して検討されます。手術は外科、血管塞栓術は放射線科の先生にお願いして治療して頂いています。内科としては肝臓に針を刺して治療する局所療法(写真)を行っています。肝癌は発見時期と肝臓の予備力で治療法も予後もほぼ決まってしまいますので、発癌の危険性が高い患者さんには肝庇護療法と定期的なエコー検査を行っています。



写真左から野口医師、林田医師、福山医師

入院患者一覧表
平成17年度入院疾患(同一患者の入院は1回と計測)

肝疾患	急性肝炎	4
	慢性肝炎<B型>	2
	慢性肝炎<C型>	3
	肝硬変<非代償性>	21
	肝硬変<静脈瘤治療>	17
疾患	アルコール性肝障害	5
	自己免疫性肝疾患	4
	肝膿瘍(細菌、アメーバ)	2
	肝囊胞(悪性1例含む)	4
	肝細胞癌	43
	肝内胆管癌および胆管細胞癌	6
	転移性肝癌	3
胆道系疾患	胆石	5
	胆囊炎	16
	総胆管結石	11
	胆管炎	5
	胆のう癌	1
	下部胆管癌(乳頭癌1例含む)	8
腎疾患	脾炎	15
	脾癌	14
	合計	189



PTCD施行中の左から野口医師、福山医師

＜胆石・胆のう炎・胆道系の癌＞最近では食事の欧米化に伴ってコレステロール系石が増加しています。一般に胆石があるだけでは症状はありませんので、検診で偶然見つかることが多い病気です。この胆石が胆管内につまって胆汁がうっ滞したり細菌感染を伴って胆のう炎が生じたりすると入院治療の適応になります。自然に排石しない胆管内結石は経皮経肝胆管ドレナージ(PTCD)を施行したり、内視鏡的十二指腸乳頭部切開術後に除去したりします。なお症状がない胆石でも胆のう癌の危険因子です

すから定期的なエコー検査は必要です。

最近は、胆管癌などの胆道系の悪性腫瘍が増加傾向にあります。胆管が悪性腫瘍で閉塞した場合は手術に勝る治療はないのですが、手術ができない場合、上記PTCDや内視鏡的手技で黄疸を改善させた後、閉塞した胆管の中に金属のステントを入れて内瘻化を図る事多くなってきました。内瘻化すると入院期間の短縮やいわゆるQOL(生活の質)には大変良いようです。(これらの胆道系の内科的治療は長年に渡り当院で胆道系を専門に治療してこられた福山先生(現、波佐見病院)を招聘して施行しております)。(写真)。

＜脾炎・脾癌＞脾炎は胆石が脾液の出口を閉塞して脾臓が自分自身の消化酵素で消化されたり、アルコール多飲が原因で脾臓が痛む病気です。入院後は絶食して脾酵素を抑える注射を行います。脾癌は早期から周辺臓器に浸潤しやすく、抗癌剤も効果が得られないことが多いため予後不良な癌です。できるだけ早期発見で手術することが重要で腹部エコー検査が重要な検査になります。しかし肥満者や食後で受診されるとなかなか検出が難しくなります。

おわりに

肝胆脾の入院する患者さんの約40%が悪性疾患です。その多くが抗がん剤に抵抗性なので、できるだけ手術等で取り除くことが理想的です。一番の理想は癌を作らないことで、そのために種々の工夫がなされています。B型肝炎はウイルス量を低下させれば発癌率が下がることが報告されています。C型肝炎由来の肝細胞癌予防にインターフェロンの少量長期療法も行っていますし、我々の施設では強ミノCの注射と併用して少量瀉血療法を行って、肝臓に過剰に貯まった鉄による障害を防ぐ治療もしています。しかし胆脾系の癌は発生原因が不明なため予防法が無く、誰に発症するかも分からぬため症状が出た進行癌で受診されるのが現状です。できるだけ早期発見・治療と予防法が確立することを願っています。



局所療法施行中の左から林田医師、野口医師

新採用医師の紹介

①出身大学・卒業年度 ②在籍医局 ③専門領域 ④出身地 ⑤趣味、その他一言

 <p>いぬづか しゅう 犬塚 周 [泌尿器科]</p> <p>①長崎大学 H3 ②長崎大学 泌尿器科 ③泌尿器科一般 ④長崎県 諫早市 ⑤フットサル、オートバイ、大名釣り。 よろしくお願ひします。</p>	 <p>いそべ たろう 磯辺 太郎 [外科]</p> <p>①久留米大学 H14 ②久留米大学 外科 ③外科一般 ④久留米市 ⑤豪飲暴食、スポーツ全般(部活はサッカー、今はゴルフ)、衝動買い</p>
 <p>なかむら たかお 中村 貴生 [泌尿器科]</p> <p>①長崎大学 H8 ②長崎大学 泌尿器科 ③泌尿器科一般 ④転々としているのでどこが出身地か自分でもよくわかりません。 ⑤テニス。誰か相手してくれませんか?</p>	 <p>いのうえ だいすけ 井上 大輔 [脳神経外科]</p> <p>①九州大学 H15 ②九州大学 脳神経外科 ③脳神経外科一般 ④福岡県 ⑤1歳の息子と休みの日はいろんな所に出没すると思います。やさしく声をかけて下さい。</p>
 <p>うの ひであき 宇野 英明 [眼科]</p> <p>①福岡大学 H11 ②福岡大学 眼科 ③網膜硝子体、白内障 ④佐世保市 ⑤「佐世保」と掛けて「鳥羽一郎・山川豊兄弟」と解く、その心は「海も山も川も豊かだなあ」。 よろしくお願ひ致します。</p>	 <p>きもと あやこ 木本 文子 [麻酔科]</p> <p>①長崎大学 H15 ②長崎大学 麻酔科 ③麻酔科一般 ④長崎県 ⑤小・中学と6年間、佐世保に住んでいました。佐世保には縁があるようです。</p>
 <p>きむら しんご 木村 慎吾 [整形外科]</p> <p>①鹿児島大学 H11 ②九州大学 整形外科 ③整形外科一般 ④福岡県 ⑤趣味を持たないことが趣味です。</p>	 <p>さだ あすか 佐田 明日香 [皮膚科]</p> <p>①佐賀医科大学 H15 ②佐賀大学 皮膚科 ③皮膚科一般 ④熊本県 ⑤ジャズのライブ。セッション情報があれば教えて下さい。</p>
 <p>ひらもと たかよし 平本 貴義 [整形外科]</p> <p>①九州大学 H12 ②九州大学 整形外科 ③整形外科一般 ④広島県 ⑤ゴルフ。一緒に行きましょう。</p>	 <p>みやおか けん 宮岡 健 [整形外科]</p> <p>①熊本大学 H16 ②九州大学 整形外科 ③整形外科一般 ④福岡県 ⑤音楽鑑賞</p>
 <p>やの ひでとし 矢野 英寿 [整形外科]</p> <p>①九州大学 H13 ②九州大学 整形外科 ③整形外科一般 ④宮崎県 ⑤趣味はスノーボード、バスケット、食べ歩き。 機会があれば気軽に声をかけて下さい。</p>	 <p>みやはら こういち 宮原 貢一 [内科]</p> <p>①佐賀医科大学 H16 ②佐賀大学 消化器内科 ③内科(消化器) ④福岡県 ⑤中~大学まで、武道系ばかりやってきました。 華やかなスポーツのお説い待ってます。</p>
 <p>かつもと みつる 勝本 充 [外科]</p> <p>①久留米大学 H12 ②久留米大学 外科 ③外科一般 ④福岡県 ⑤中・高・大学とバレー・ボールをしていました。 最近は体がボールみたいになってきましたが、昔の体形に戻れるよう頑張ります。</p>	 <p>やまもと ふみ 山元 芙美 [内科]</p> <p>①大分医科大学 H16 ②佐賀大学 内科 ③内科 ④佐賀県 ⑤食べ歩きです。おいしいお店があったら教えて下さい。</p>

中央臨床検査科は検体検査部門(血液一般・生化学・血清・細菌)、生理機能検査部門、病理・細胞診検査部門で構成されています。

今回ご紹介する病理・細胞診検査室は病理医1名、細胞検査士3名、助手1名で業務を行っています。病理業務は生検や手術で採取された胃、卵巣など摘出検体の病変部を適切に処理しスライド標本を作製しています。必要に応じ免疫染色なども施行し、診断の精度を上げよう努めています。また剖検も重要な仕事です。病態や死因の究明を行う目的で御家族の御理解、御協力もいただいています。細胞診では痰、尿、剥離細胞など細胞診材料として提出された検体の処理を行い、標本スライドを作っています。顕微鏡下で作成されたスライド標本の細胞や組織を観察し、診断を行い臨床の先生方に診断書を報告しています。正確な診断を行うために、的確な検体処理を行い、より良い標本を作製し、迅速かつ精度の高い診断を目指に日常の業務を行っています。



検査中の生田検査技師

後列:左から川崎検査技師、井関検査科部長、尾上検査技師長
前列:左から生田検査技師、岡検査助手

TOPICS

第6回

佐世保共済病院市民公開講座

●テーマ

小児の医療と育成

平成18年8月12日(土)14:00~17:00
場所／アルカスSASEBO 中ホール

講 師

1. 東京女子医科大学母子医療センター 所長 仁志田 博司 教授

●タイトル **こどもにあたたかい心を育むシルクロードランニングジャーニー**

●座 長 七種小児科医院 院長 七種 啓行 先生

2. 聖マリア病院母子総合医療センター 総括 橋本 武夫 博士

●タイトル **あたたかい心を育む育児への提言 ~おっぱい、語りかけ、そして抱きしめ~**

●座 長 佐世保共済病院小児科 部長 岡 尚記

3. 佐世保市長 光武 顯 氏

●タイトル **佐世保市の子ども子育てについて ~行政の立場から~**

●座 長 佐世保共済病院 院長 福井 仁士



編集後記

4月に新しく配属されてきた顔ぶれも、ようやく仕事や日々の生活に慣れてきたこの頃。新人達を見ていると物のとらえ方や方法など今までとは違っていることに気付かされることがあります。「きょうさいだより」も6年目に入りました。培ってきたものを大切にしつつ、いろんな角度から新しい視点で取り組んでいきたいと思います。

編集委員 谷口友佳子

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	部長	林田一洋			●		●				●		肝臓・消化器疾患
	医長	松見里美	●				●				●		消化器疾患
	"	野口誠司	●		●				●				肝臓・胆嚢・膵臓疾患・消化器疾患
	"	金子武生	●				●				●		循環器疾患
	"	藤澤伸光	●				●				●		呼吸器疾患
	"	村上謹土郎			●				●		●		循環器疾患
	"	久間文明			●		●		●		●		循環器疾患
	"	原口総一郎	●						●		●		腎臓疾患
	医員	松永圭司			●		●				●		消化器疾患
	"	古山和人			●				●				呼吸器疾患
	"	有馬誠一郎	●						●				消化器疾患
	"	宮原貢一	●						●				消化器疾患
	"	山元英美			●		●						腎臓疾患
	糖尿病教室				●		●		●		●		※詳細は内科外来へお尋ね下さい。
小児科	部長	岡尚記	●		●						●		小児一般
	医長	合田裕治	●				●		●				小児アレルギー疾患
	医員	池田修三			●				●		▲		気管支喘息
	"	蓮把朋之	▲				●				●		※▲は未熟児回診後の診療のため、開始時間が遅れます。
	乳児健診				●								火曜PM1:00~
	慢性外来・神経外来						●						水曜PM2:00~※神経外来は第2水曜日のみ(要予約)
外科	喘息外来								●				木曜PM2:00~
	外科顧問	松永章							●				内視鏡下外科
	部長	松本敦			●		●		●		●		一般外科・消化器外科
	医長	澤田健太郎	●				●						血管外科
	"	川畑方博			●						●		一般外科・腹部エコー
	"	原田洋			●						●		一般外科・消化器・乳腺外科
	医員	勝本充	●				●						一般外科・消化器外科
脳神経外科	"	磯邊太郎	●						●				一般外科・消化器外科
	院長	福井仁士	●				●						脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊椎外科
	部長	金子陽一						●			●		小児の神経外科・顔面痙攣・三叉神経痛の外科手術
神経内科	医員	井上大輔	●					●					手術・顔面痙攣のボツリヌス注射療法
	医員	高倉由佳									●		神経内科疾患一般(要予約)
整形外科	診療部長	萩原博嗣	●				●				●		骨関節疾患全般
	医長	久我尚之			●		●		●		●		・股・膝関節の関節形成術、人工関節置換術
	"	寺本全男	●						●		●		・膝・肩・手・肘の鏡視下手術
	医員	木村慎吾			●				●		●		・脊椎外科・腰部疾患手術
	"	平本貴義	●		●		●				●		・肩・手の外科
	"	矢野英寿	●		●		●		●				・リウマチ・スポーツ整形外科・足の外科など
皮膚科	医長	尾形美穂	●	●	●		●		●	(●)	●		湿疹・アレルギー性皮膚炎・皮膚感染症・爪・毛疾患
	医員	佐田明日香	●	●	●		●		●	(●)	●		皮膚小手術(火・水・金の午後) ※木曜の午後は隔週交代で診療
泌尿器科	部長	山田潤	●				●				●		尿路結石・尿路腫瘍・前立腺疾患
	医長	犬塚周			●				●		●		体外衝撃波結石破碎術(ESWL)
	"	高橋元			●		●						尿失禁・尿路感染
	医員	中村貴生	●						●				
産婦人科	副院長	木寺義郎	●				●				●		産科・周産期医療・不妊症・内分泌疾患
	医長	鶴地伸宏	●		■		●		●				体外受精・胚移植術・腹腔鏡下手術
	"	内山章*	■		●		●				●		更年期・婦人科疾患
	"	新谷可伸			●		●	■	●		●		※●:婦人科診療日 ■:産科診療日
	医員	山口明子	●		●				●		■		*6/30付退職
眼科	医長	宇野英明	●	●	●		●	●	●		●		白内障手術・緑内障手術・硝子体手術・網膜剥離手術・眼瞼下垂手術・翼状片手術・レーザー光凝固術など
	医員	小山田剛	●	●	●		●	●	●		●		※水曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)
耳鼻咽喉科	医長	佐藤公治	●		●		●		●		●		アレルギー性鼻炎のレーザー治療
	医員	井口貴史	●	●	●		●		●		●		小児の耳鼻咽喉科疾患 耳・鼻・咽喉頭・頸部などの手術
放射線科	医長	野々下政昭											MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査
	医員	吉田成吾											消化管造影、内視鏡検査 内視鏡下手術(ポリープ切除)
麻酔科	医長	深野拓	●				●		●				※月～金午前ペイン外来
	"	吉村真紀			●				●				※月～金午後は手術麻酔
	医員	木本文子			●						●		
	"	別府幸岐	●								●		
歯科 口腔外科	医長	川村英司	●	●	●	●	●	●	●	●	●		歯科・口腔外科(紹介患者のみ新患受付)
													顎変形症(外科的矯正)・インプラント・歯牙移植・顎関節症・マウスピースなど